

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2023年2月 回答率100%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	対策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1		・いろいろな施設を利用しながらのびのび活動できるよう工夫してくれていると思う。 ・教室以外の外部施設の利用が良い。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1		・スタッフのこと、大好きだと思う。 ・職員があと何人かいてもらえるとより安心できる。 ・子どもの特性を理解して接してくれるので、安心して預けられる。 ・手厚く対応していただいている。	安全のみならず、子どもの発達を促せるよう、しっかりとスタッフ集団を作っていく。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	4			2階への階段など、手すりは付けているが、危険のないよう注意する。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	16			・複数のスタッフによる話し合いで、作成されていると感じる。 ・子どもの特性に合わせた支援になっている。 ・子どもの様子をよく見て、成長につながる計画を立ててくれる。	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16			・いつもいろんな所へ連れて行ってきてありがたい。 ・子どもの気持ちを尊重しながら、様々な活動を行ってくれていると思う。 ・多数日の利用でも毎日が違った内容になっている。 ・いつもいろいろな経験をさせてもらい、対応力などがついていていると思う。	
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	16			・気を付けてくれていると思う。 ・スタッフ全員、子どものことをとてもかわいがってくれていると感じる！ ・子どもがとてもリラックスしていると感じる。 ・小さなケガの報告もあり、安心できる。 ・子どもたちをとても大切にしてくれている。	
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	15	1			避難訓練や災害伝言ダイヤル練習など、日頃から意識して取り組む。
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			・毎回、とりくみの前後に子どもの様子を伝え合うことができ、その日の子どもに合った対応をしてもらえたり、とりくみ中の様子を詳しく聞けたりするので助かる。毎回、とりくみの様子を聞くのが楽しみ。 ・毎日の送迎時、丁寧な引継ぎをしてくれる。 ・日々の体調、活動中での出来事など細かく話合ってきている。 ・日頃から保護者と話す場をたくさん作ってくれている。親と同じように子どものことをよく理解してくれている。 ・学校の連絡帳にもさくらんぼとのやり取りを伝えていますが、子どもに対する認識を同じにする上で、さくらんぼからのボリュームたっぷりの報告はとてもありがたい。	
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16			・毎回、とりくみの前後に子どもの様子を伝え合うことができ、その日の子どもに合った対応をもらえたり、とりくみ中の様子を詳しく聞けたりするので助かる。毎回、とりくみの様子を聞くのが楽しみ。 ・毎日の送迎時、丁寧な引継ぎをしてくれる。 ・いつでもどんなことでも相談にのってくれている。 ・個人面談はもちろん、日々の会話でもいつも相談にのっていただいている。	
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16			・個人面談に十分な時間をとっている。 ・保護者同士も仲良く悩みを話し合える場を作っている。 ・おかげでとても楽しい保護者会になっている。	
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	1		・苦情ではなく要望だったが、すぐに対応していただけた、ありがたかった(長期休み中の1日預かりについて)。ありがとうございました。 ・スタッフ間の“報連相”もきちんと行われていると感じている。対応のスピードも早い。	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	15	1	・HPは、もっと力を入れて作成しても良いと思った。とても良い放デイなので、外部に宣伝(自慢!?)したいとの意味合いで。	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16		・とても気を付けてくれている。	
満足度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	・とても楽しみにしている！ ・とても楽しみにし、毎日あるか確認してくる。 ・見通しが持てない時は、不安そうにしている時もあるが、自分から「さくらんぼいくよ」と楽しみにしている姿も増えた。 ・とても楽しみにしている。日々の生活に欠かせない場になっている。 ・さくらんぼで喜怒哀楽を表現している子どもの様子を見ているしと、どれほどさくらんぼが大好きで信頼しているのかと感動と感謝で胸いっぱいになる。	
	⑯	事業所の支援に満足しているか	15	1	・母子共に支援してもらっていて、とても満足している。 ・いろいろと楽しませようとしてくれていることがとても伝わってくる。感謝している。 ・子どもがとても楽しみにしているし、家族にとってもなくてはならない場所。期待以上の支援をしてくださるので、職員の負担が大きいのではと心配なくらい。 ・満足している。子どもがさくらんぼで満たされて帰ってくると、家でも穏やかに過ごせている気がする。 ・大変に満足し、感謝の思いしかありません。 ・コロナの対応でいろいろと難しいことがあると思うが、工夫に工夫を重ね、子どもにとりくみ、運営、親への支援も全力で頑張ってくれているスタッフに感謝しかない。	

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2023年2月 回答率100%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考	対策等
施設・設備の整備	1 利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	9	2		他の施設を借りて密を避けている。	
	2 指導員の配置人数は適切であるか	10	1		配置基準以上に配置してはいるが、外出時はたりないと思うこともある。	
	3 子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	8	3		見つけ次第、すぐに対応するようにしている。	備品や遊具などの点検を定期的に行なう。
	4 子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	9	3	1	・防犯面で改善すべき点はある。 ・階段、玄関が共用のため、来訪者や配達員など、知らない人にも挨拶するようにしている。	うっかりということがないように、職員がいつも危機意識を持つよう徹底する。
活動の全体状況の整備	5 虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	7	4		研修ではないが、日々の反省会で、子どもについて話す中でテーマとして話している。	諸々のマニュアルをファイルにまとめて閲覧できるようにしているが、スタッフに対しても周知を徹底する。事故や危険がないよう、日々の反省会での振り返りも引き続き徹底する。また、避難訓練を定期的に行なう。
	6 防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	7	4		保護者に一斉メールを流したり、災害ダイヤルの練習をしたりしている。	
	7 感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	7	4			
	8 個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	10	1			
	9 子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	10	1			
	10 食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	10	1			
	11 子どもの活動の記録を書いているか	11				
実践的な力量の向上	12 子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	10	1		反省会だけでなく、日常的な会話の中で、子どものことや、疑問、悩み等を話せる集団ができています。	
	13 子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	11			自分で探ろうとし、悩んだときは他のスタッフに聞きながら考えを深められるよう意識している。	
	14 気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達は、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	11				
	15 学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	11				
	16 子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	9	2			
	17 会議や研修会を定期的に関いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	10	1			
	18 子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	9	2		コロナ禍で、リモートでの研修が多くなった。参加しやすく、全く違う地域の人も意見交換できるのが面白かった。	

保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	9	2	全体としてはできているが、個人的にはその部分が弱いと感じる。	
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	10	1		
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	9	2	全体としてはできているが、個人的にはその部分が弱いと感じる。	
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	10	1		
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	6	3	2 ・コロナ禍で機会は減ったが、行事日の送迎をしたスタッフが、子どもの様子を周知するなどして把握するようしている。 ・行事参加は減ってしまったが、保護者や他のスタッフから様子を聞くようになっている。	

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	5		日々のとくみ後に、保護者との引き継ぎを、面談を年1回行なっている。	
	2	会報などを定期的に作って、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	5			
	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	5			
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	5			
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	5		支援級の不規則な下校時間に対応できるよう、保護者との連絡を密にしている。	
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	4	1	送迎の際に、当日の様子以外も、教員とやりとりする機会を作っている。	
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	5			
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	5			
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	5			

<管理者への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	2			
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	2			
	3	協力をしてもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	2			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2023. 2. 実施／まつぼっくり子ども教室  
回答率100%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	改善対策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2		・子どもに対して、いつも職員さんの数が多いので、安心してお願いできます。 ・十分に職員が配置されている。	人員配置基準よりは大幅に配置していますが、各々の力量もあり、不十分なこともあるかと思えます。不安なときは、いつでも声をかけてください。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12			・転倒等なく安全な活動が行えている。	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	12				
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12			・色々な所に出かけて、子どもたちも楽しめていると思う。 ・本人の希望をふまえてプログラムが選択できる。	
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	12				
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	9	3		・感染症対策はきっちりされている。火災地震等の自然災害対策はわからない。 ・マスク着用、手洗い、換気等、コロナ対策はきちんとされていると思います。	・毎年9月1日頃に地震を想定、2月11日頃に津波を想定した避難訓練を行っていますが、周知が不十分でした。
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1			・基本的に保護者会で説明していますが、説明で分かりづらいことがあったり、個々の対応をしては不十分なこともあったかと思われます。以後、気を付けます。
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12			・親も気づかないような子どもの成長も見てくれていて、伝えてくれる。 ・子どもの状況を伝えると必ずスタッフさん全体で共有して理解してもらえているのでとても信頼しています。 ・活動日の度にしっかりと引き継ぎがある。	ありがとうございます。お母さんやお父さんのご理解とご協力があったことです。
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12			・保護者の状況による支援がなされている。	
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12				
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1			
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	12				
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	10	2			不安に感じさせてしまい、申し訳ありません。十分に注意します。
満足度	⑮ 子どもは通所を楽しみにしているか	12			・スタッフさんのこと大好きだし、とても楽しく通っています。 ・「今まで通った放デイで一番楽しい！」と本人が言っています。 ・通所日が待ちきれない様子が見られる。	ありがとうございます。このように評価くださり、スタッフも大変嬉しいです。
	⑯ 事業所の支援に満足しているか	12			・大変満足しています。感謝しかありません。	ありがとうございます。これからも何かあれば、いつでも声をかけてくださいな。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2023. 2～3. 実施/まつぼっくり子ども教室

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1 利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	100%			
	2 指導員の配置人数は適切であるか	20%	20%	60%	・人員配置以上の配置はしているが、より丁寧に対応が必要な子が多いため、人手が足りないと感じる ・人手不足
	3 子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	100%			
	4 子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	40%	40%	20%	
活動の全体状況の整備	5 虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	100%			
	6 防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	80%	20%		
	7 感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	100%			
	8 個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	100%			
	9 子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	100%			
	10 食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	100%			
実践的な力量の向上	11 子どもの活動の記録を書いているか	100%			
	12 子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	100%			
	13 子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	100%			
	14 気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達には、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	100%			
	15 学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	100%			
	16 子どもの育ちの状況を確かめ、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	100%			
	17 会議や研修会を定期的に行なっていて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	100%			
	18 子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	100%			
保護者・関係者との関係づくり	19 保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	100%			
	20 保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	100%			
	21 保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	100%			
	22 苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	100%			
	23 学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	80%	20%		・私たちが参加できる学校行事は少ないが、学校お迎え時の日々の引継ぎや、支援会議、学校見学等には積極的に参加している。
＜正規職員への設問＞					
	1 保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	100%			
	2 会報などを定期的につけて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	100%			

保護者・関係者との関係づくり	3	保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	100%			・コロナ禍で中止になっていた懇親ランチ会を再開できた。
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	100%			
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	100%			
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	100%			
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	100%			
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	100%			・法人として開催するイベントが縮小され、別の事業所が中心となって行なっていたため、十分に取組みなかった。
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	100%			

<管理者への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	100%			
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	100%			

者 く

3	協力してもらえらる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるよう	100%		
---	---	------	--	--



保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2023. 2. 実施 / 第2まつぼっくり子ども教室

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	改善対策等
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15			・広くて清潔です。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	15			・全ての方の専門性は分かりませんが、チームで動いてくださるので安心です。 ・マンツーマンで安心してお任せしています。	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1			
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	15			・とてもいいに作成されています。	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15			・いろんな活動があり子どもたちはたくさんのご経験をできていると思います。 ・子どもたちの意見を聞いて飽きないように工夫いただいています。 ・お天気や体調、子どもたちの希望をもとに柔軟に工夫されています。	
	⑥ 虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか	15			・警戒心が強く人見知りの激しい息子が自由に振る舞えているので虐待なんてありえないと思います。安心しかなない。	
	⑦ 火災や地震、感染症などの対策がなされているか	14	1			・毎年9月1日頃に地震を想定、2月11日頃に津波を想定した避難訓練を行なっていますが、周知が不十分でした。
保護者への説明・関係づくり	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15			・時間をたくさんとってご対応いただきました。また不明点はその都度丁寧に教えていただいています。	
	⑨ 日頃から子どもの状況を職員と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	15			・小さな出来事でも細かく話してくれます。 ・話しも聞いてくれ、色々提案もしてくれます。 ・いつもありがとうございます。日々子どもの状態を共有することができるのがありがたいです。「今、子どもにとって必要なこと」をその都度適切に支援いただき、ありがとうございます。 ・日々あったことを細やかに伝えていただいています。	ありがとうございます。お母さんやお父さんのご理解とご協力があったことです。
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15			・とても親切に丁寧にしてくれます。 ・職員さんの我が子への対応を見て、声かけの仕方など学んでいます。優しく「厳しく！」助言いただけ有り難いです。	ありがとうございます。支援が厳しすぎたら、言ってくださいね。
	⑪ 保護者会活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15				
	⑫ 保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15			・苦情があるかはわかりませんが相談などは適切に対応してくれます。	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを、保護者に対して発信しているか	15			・申込み表や保護者会で説明してくれています。	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	15				
満足度	⑮ 子どもは通所を楽しみにしているか	13	2		・本人は話せないのが楽しみにしているかは分かりませんが、行くと楽しそうに取り組んでいます。 ・スタッフさん、お友だちと活動を楽しみに通わせていただいています。 ・学校お休み！まつぼっくりいっよ！と週末楽しみにしています。 ・なくてはならない存在です。 ・平日の通所は楽しみにしているが、土日は「家でゆっくりしたい」と言うようになった。	・放課後は、課業から放たれた時間・空間です。そこでは「できる・できない」の評価はならず、子どもが仲間と一緒に主体的に活動を楽しむことこそが大切だと思っています。お休みしたい日は、遠慮なく休んでいいですよ。

	⑩ 事業所の支援に満足しているか	15		・満足しています。 ・いつもありがとうございます。感謝です。 ・とても満足していますし、満足というよりは感謝です。	
--	------------------	----	--	---	--

ありがとうございます。これからも何かあれば、いつでも声をかけてくださいね。

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2023. 2～3. 実施／第2まつぼっくり子ども教室  
回答率100%

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	備考
施設・設備の整備	1 利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	90%	10%		
	2 指導員の配置人数は適切であるか	10%	80%	10%	・放デイの規準以上には配置しているが、子どものメンバーによってはもっと配置したい時もある。 ・それぞれ頑張って回ってはいる。でも大変。 ・行政の定める人数では適正と考えられるが、重度の子の数による。
	3 子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	100%			
	4 子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	80%	20%		・人数確認の徹底を行なってる。防犯カメラの設置はしているが、外扉の鍵が壊れているので、修繕しなくてはいけない。
活動の全体状況の整備	5 虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行なっているか	90%	10%		・スタッフで研修に参加した。日々の反省会やSMなどでも、虐待防止の観点からも対応を考えられるよう、話しの中で出てくることで、それぞれが意識するきっかけとしている。
	6 防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行なっているか	80%	20%		・活動の中で避難場所公園に行ったり、スタッフ間でのコミュニケーション(何かの時にも連携できるような)を取るようにはしている。防災点検などを行ない、消防署への報告などもしている。
	7 感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行なっているか	100%			・コロナ禍になってからは、特に周知徹底をしている。
	8 個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	100%			
	9 子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	100%			・責任者に伝えると共に、再発防止に向け、反省会やSMでも繰り返し振り返りを行なっている。
	10 食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	100%			・入会時に必ず確認をし、スタッフ間で徹底している。宿泊の時などはきちんと保護者自身に指示書を作成してもらっている。
	11 子どもの活動の記録を書いているか	100%			
実践的な	12 子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	100%			
	13 子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	100%			
	14 気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達に、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むということを押さえて、子どもを理解しようとしているか	80%	20%		

能力の向上	15	学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	100%			
	16	子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	100%			
	17	会議や研修会を定期的に行って、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	100%			
	18	子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか	90%	10%		
保護者・関係者との関係づくり	19	保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを汲み取ろうとして、懇切に対応しているか	100%			・十分ではないかもしれないが、努力はしている。また、情報をスタッフ間で共有し、偏った見方ではなく、複数の視点から見るができるよう、チームで子どもをみること、保護者に関わることを意識している。
	20	保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか	100%			・日々の引き継ぎなどで話している。直接会って話した方がより伝わると思い、保護者には最低でも週に1回は顔を出すようお願いしている。
	21	保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか	100%			・何かあった時にはスタッフ間で共有し、対応するようにしている。
	22	苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか	100%			
	23	学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか	60%	10%	30%	・学校から機会を提供されれば参加するようになっているが、コロナ禍になってからそもそも機会が減った。 ・コロナのため、参加したことがない。

<正規職員への設問>

保護者・関係者との関係づくり	1	保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか	100%			
	2	会報などを定期的につけて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	100%			
	3	保護者が自主的に作る父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	100%			
	4	親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	100%			
	5	学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	100%			
	6	学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行なっているか	100%			・必要なケースについては、こちらからも場の設定をお願いしたりしている。
	7	学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	100%			
	8	地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	100%			・近隣住民の方達とは日頃から挨拶をするなどしている。
	9	障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	100%			

<管理者への設問>

保護者との関係づくり	1	子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	100%			
	2	障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	100%			・相談支援事業所から話しがあった時にはやりとりをしている。
	3	協力してもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	100%			・協定は結んでいる。